

# 広島市植物公園 見どころ案内

2022年5月7日  
通巻第542号

今週の  
見どころ案内  
掲載植物

現場にはこの表示  
がしてあります。

展示会のご案内

- ◇展示資料館 (5/7~6/8)  
趣味のボタニカルアート展
- ◇展示温室 (5/7~5/12)  
セッコク・長生蘭展
- ◇展示資料館ロビー (5/10~5/15)  
植物友の会植物同好会ロビー展示

## ヒメウツギ (ウツギ科)

名前のおりウツギよりも小型の木です。丈夫で管理しやすく、きれいな白い花を咲かせるため、庭木として人気があります。

## バラ (バラ科)

早咲きのバラは散り始めていますが、多くのバラが見頃です。バラ園ガイドマップ (バラ園内に設置) を手にご観賞ください。

## オルラヤ

(セリ科)

ヨーロッパに自生する一年草で、春から夏にかけて純白の花を咲かせます。

## ヒスイカズラ (マメ科)

フィリピン原産。ヒスイ色の花が咲いています。つぼみも50本以上あり、これからたくさんの花を楽しめそうです。

## ミヤコワスレ (キク科)

淡い紫の花が群生して風情があります。

## カエデの新緑

梅雨時には池に垂れ下がったカエデの枝先に、モリアオガエルが卵を産み付けます。

## アヤメ (アヤメ科)

東アジア・シベリア原産。ハナショウブやカキツバタと違い、明るい草原に生育する植物です。

## キソケイ (モクセイ科)

黄色の花が咲いています。ヒマラヤ原産。ソケイはジャスミンの別名。同属ですが香りはありません。

## ハクウンボク (エゴノキ科)

花姿を「白い雲」に見立てて白雲木の和名がつけました。エゴノキと比べて、葉が大きく、花序が房状になっているのが見分けるポイントです。

